



新美南吉 生誕110年

南吉の夢が叶ったまち 安城

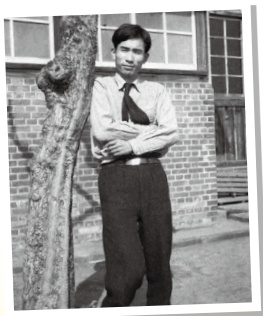
令和5年7月30日に、
新美南吉生誕110年を迎えます。
南吉と安城との関わり、生誕110年を
記念するイベントについて紹介します。



新美南吉と安城

大正2年(1913年)、愛知県知多郡半田町(現半田市)で生まれた南吉(本名：正八)は、半田、東京での生活を経て、昭和13年に安城高等女学校(現安城高等学校)の教員になり、29歳という若さで亡くなるまでの5年間を、安城で過ごしました。

安城に住み始めた南吉は、教員という社会的地位を得て経済的に安定します。教え子との交流から精神的にも充実した日々を過ごす一方で、精力的に執筆活動に励み、童話集『おだいさんのランプ』を出版。童話作家になるという夢を叶えました。南吉にとって、安城で過ごした5年間は、教員としても童話作家としても、大変輝かしい時間であったといえます。



▲校舎前の南吉



▲教え子と遠足を楽しむ南吉



南吉生誕110年 記念イベント



本市では平成23年から新美南吉にちなんだまちづくりを進めてきました。
南吉生誕110年を記念し、さらに南吉に親しんでもらえるようイベントを開催します。

新美南吉スタンプラリー

開催期間：7月30日(日)～11月11日(土)

安城ARナビ(※)を使用したデジタルスタンプラリーです。安城と半田の南吉ゆかりの地と観光スポットを巡り、デジタルスタンプを集めて、ガラポン抽選会に参加しませんか。

※本市の様々な名所やおすすめの見どころを巡るためのナビゲーションアプリです。

安城ARナビ▶



その他のイベント

- 新美南吉レゴブロックワークショップ(9月から計3回)
- 新美南吉講座(10月)
- 第3回新美南吉絵本大賞作品発行記念ピアノコンサート(10月)
- 新美南吉夢記念祭(11月)

各イベントの詳細はQRコードを参照

